

シルバー ふくちやま

No.52

平成26年9月1日

題字：小西英樹前理事長



撮影：青山 勲 会員



撮影：大槻日出雄 会員

京都から日本海沿いを西に走る大動脈「山陰本線」、福知山市は古くから鉄路・道路の要衝、物流の拠点として発展してきました。

幹線府道8号線（福知山綾部線）と道路に沿って走る特急「はしだて1号」と高架で走り抜ける舞鶴若狭自動車道（特急列車後方）を1枚に収めました。

【福知山市土の陸橋から
石原・綾部方面を撮影】

会員数 747名

男 510名
女 237名

平成26年度定時総会

5月25日(日)開催

理事長挨拶(要旨)



小西理事長あいさつ

日曜日でそれぞれご予約がある中、多数ご参集いただき、盛大に第30回定時総会が開催できますこと心から嬉しく思います。

また、公務お忙しい中、ご出席いただきました福知山市長松山正治様、京都府知事代理の中丹広域振興局副局長公庄正夫様、京都府議会議員の井上重典様、さらに福知山公共職業安定所長の湯浅正規様、関係機関の皆様方にご臨席を賜り心からお礼申し上げます。日頃は、センターの事業運営にお世話になっており、厚くお礼申し上げます。今後ともご支援、ご指導

をよろしくお願い申し上げます。

後ほど表彰状、感謝状を贈呈させていただきます。理事・監事等の皆様には、永年にわたりセンターの事業運営にお力添えいただき感謝申し上げます。引き続き会員としてご支援よろしくお願いいたします。

平成23年度に公益法人認定を受けて4年目となりますが、これまで公益法人として社会的貢献、公益活動を推進し、一定の活動ができたと思います。しかし、組織としては未熟な状況にあり、2月4日、24日と京都府及び京都労働局からの立ち入り検査を受ける中で、京都府からは公益法人としてのあり方を厳しく指摘され、京都労働局からは、就業の基本である臨時的・短期的・軽易な業務を請負と委任で実施するということに強い指導がありました。

平成25年度は黎明期を越え成長期、成熟期を迎える為の成長期にしたいとの思いで取り組んできましたが、成長期の芽が少し出たと思っています。契約金額では4億

198万2千円となり、対前年度比1・9%、740万円余りの伸びで、昭和60年7月のセンター設立以来初の4億円を超えることができ大変嬉しく思っています。

さらに25年度の当期収支が1317万円余の黒字決算を計上できましたことは、市・府ご当局や自治会、事業所、長田野企業、地域や各家庭の発注があつてのことであり、深く感謝しております。併せて国・府・市から補助金をいただく中で積極的な事業展開を行ったことを含めて黒字決算が打つたものです。

加えて24年度に事務費を7%から10%に上げさせていただいたこと、会員・役員が自らの身を削る努力をし、人件費の抑制、事務事業の見直し、会員の3%運営協力金などが黒字決算となったものと深く感謝しております。今後は、この黒字決算をベースにして、将来センターが健全な財政運営、事業運営をしっかりと行い成長していかねければならないと思っております。従って事務費比率の10%、運営協力金の3%、人件費の抑制、事務事業の見直しは引き続き継続し、センターの安定した事業経営と財政健全化を図ってまいります。

そして、会員ができる範囲は会員自らが行う会員主導型の仕事を進める中で、国・府・市からの補助金も受けながら我々ができることはやるという自立の気持ちを忘れてはなりません。



総会風景

センター運営の課題は、臨時的、短期的、軽易な業務を請負・委任で行う適正就業であり、コンプライアンスの遵守と就業マナーの向上であります。時間から量による請負・委任を中心に、長期就業の是正等についてもしっかりと取り組むことが必要となっております。さらに、安全就業の観点からの事故防止では、22年度から事故0運動を継続する中で傷害事故は減ったものの、物損事故は増えて

いる状況にあります。油断と慣れが原因での物損、機械除草での飛び石、作業中の設備損壊等々が発生し、車両事故も増えてきています。

事故は、お客様に迷惑をかけ、信頼をも損ねるものとなるため、「高齢者」との甘えを捨て互いに自覚と認識を高めて事故防止に努めなければなりません。

今日、会員の就業は、受身の姿勢では決して就業できないことを認識し、会員一人ひとりが営業マン・営業レディーとして就業拡大を行うことが不可欠です。積極的に営業活動を行い、能動的に仕事を創っていくために就業開拓強化月間を設けておりますので、地区班長が中心となり地域の実態の中で地域と連携してどこに我々の働く場があるのか見極めて就業開拓に努めていただきたいと思います。

センターの23地区班、742名の会員がしっかりと手を組み、班長を中心に活動すれば、強固なセンターにつながるかと確信いたします。

シルバーショップ「やすらぎ」の運営も、運営委員会や会員の皆様方にお世話になり2年目となります。会員の家庭菜園で育てた野菜類を積極的に出してもらい、八

百屋スタイルではないシルバー流の手作りショップを目指すことが大事だと思っています。将来は市内にアンテナショップを設け、会員が交流し、物を売り、高齢者が集えるショップを設けるのが私の夢であります。目的達成のために力を合わせてよろしく願います。

今後、少子高齢化が急速に進む中で、当センターには高齢者の活力で地域を支え、活性化を図るといふ任務が課せられています。また、顔の見える活動が地域の中の信頼と仕事の依頼につながります。是非、地域を支えていくという意気込みを持ち、高齢者が心身ともに健康で地域を支えていくという立場で、顔の見える活動をお願いいたします。

来賓祝辞・祝電

祝辞

福知山市市長 松山 正治様

京都府知事代理

中丹広域振興局副局長

公庄 正夫様

福知山市議会議長

奥藤 晃様

京都府議会議員

井上 重典様

祝電・メッセージ

京都府議会議員 大橋 一夫様

公益社団法人京都府シルバー連合会 会長 北田 貞雄様
公益社団法人宮津与謝広域シルバー人材センター 理事長 岩瀬 英輔様

公益社団法人京丹後市シルバー人材センター 理事長 高山 充男様



来賓

来賓紹介

福知山市市長 松山 正治様

京都府知事代理

中丹広域振興局副局長

公庄 正夫様

福知山市議会議長

奥藤 晃様

京都府議会議員

井上 重典様

福知山公共職業安定所

所長 湯浅 正規様

福知山商工会議所会頭代理

常務理事 梶村 誠吾様

福知山市市民権環境部

部長 田中 悟様

同 生活交通課長

佐藤 秀樹様

同 生活交通課課長補佐

大西 学様

議事内容結果

第一号議案 平成二十五年度事業報告について

第二号議案 平成二十五年度収支決算報告について

第三号議案 理事長に対する権限委任について

第四号議案 役員の選任について (次ページ参照)

全議案賛成多数で原案承認可決されました。

報告事項

報告第一号 平成二十五年度収支補正予算について

報告第二号 平成二十六年度事業計画について

報告第三号 平成二十六年度収支予算について

全報告に対し、異議なく承認されました。

平成26・27年度 新役員紹介

| 役職 | 氏名 | 摘要 |
|------|---------------------|--------|
| 理事長 | 塩見康郎 | 再任 |
| 副理事長 | 中里嘉久 | 再任・前監事 |
| 理事 | 芦田胤雄 | 新任 |
| 理事 | 植村すみ代 | 新任 |
| 理事 | 太田龍一 | 再任 |
| 理事 | 大槻博志 | 新任 |
| 理事 | 門野道子 | 新任 |
| 理事 | 亀井吉晃 | 再任 |
| 理事 | 栗田万三 | 新任 |
| 理事 | 坂本葵 | 新任 |
| 理事 | 佐竹すみ子 | 再任 |
| 理事 | 中見正人 | 新任 |
| 理事 | 日高恵子 | 新任 |
| 理事 | 渡邊満子 | 再任 |
| 専務理事 | 岡田勝一 (専務理事兼事務局長) | 新任 |
| 監事 | 太田哲雄 | 新任 |
| 監事 | 南 蘭 維 一 | 新任 |



塩見康郎

新理事長あいさつ

低迷が続いた経済状況、事業仕分けによる国庫補助金の削減や補助制度の見直し、公益法人への移行など、激動の時代にあつて強固な経営基盤と将来にわたつて健全で安定した財政基盤を築きあげて来られた小西英樹理事長が、このたびの総会で退任されました。前理事長の後任という大役を受け、身の引き締まる思いと同時に改めて責任の重さを痛感しているところです。

平成二十一年四月から五年余の間、センターの事務局長として運営に携わつてまいりましたが、より一層精進のうえに、発展に尽くしてまいりますので、どうか皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。今後、センターの運営につきましては、前理事長の方針を継承し、さらに発展させていきたいと考えています。

今こそ、シルバールの原点に立ち返つて、基本理念の「自主・自律・共働・共助」に基づき「臨時的・短期的・軽易な仕事」を適正な請負・委任で行い、「親切・丁寧・誠実」に努めていきます。そのうえでシルバーストップ・長尾の里山事業・三和の農園事業など、日常のセンター活動をとおして顔の見える、目に見えるセンターを目指して行きたいと考えていますので、会員・役職員の皆様のご支援、ご協力をよろしく願います。

後になりましたが、会員皆様のますますのご健勝をご祈念申し上げます、センターの益々の発展に一層努力することをお誓い申し上げます。

退任役員

- 小西英樹様 (前理事長)
- 大槻日出雄様 (前副理事長)
- 足立喜代士様 (前理事)
- 石間敏員様 (前理事)
- 石間島導子様 (前理事)
- 室田勝子様 (前理事)
- 伊藤敏夫様 (前理事)
- 大槻祥二様 (前理事)
- 長塩見良民様 (前理事)
- 吉 勝 様 (前監事)

皆様には、当センターの発展にご尽力いただき厚くお礼申し上げます。今後とものご指導、ご支援をよろしく願います。

平成二十六年 事業計画

事業実施計画

次の項目を中心に事業の推進を図ります。

- 事業経営方策の推進
- 健全で安定した事業経営と自主財源の確保
- 企画提案型事業・独自事業の推進と自立促進
- 適正就業の実施
- 就業開拓と受注の拡大
- 職群班の育成強化
- 安全就業と健康管理の徹底
- 就業マナーと技術・技能の向上の徹底
- 地区班の活動の推進
- ボランティア活動等社会参加活動の推進
- 普及啓発活動の推進
- 会員の拡大促進
- 高齢者家事援助サービス事業の展開
- シルバー派遣事業の推進
- 有料職業紹介事業の推進
- 情報収集・提供及び調査研究の推進
- 個人情報保護の強化
- 組織体制の充実強化
- 事務局機能の充実強化

栄えある表彰・功労に感謝

◆多年にわたり当センターの発展に多大な貢献をされた2名の役員並びに15年の長きにわたり会員として豊かな知識と経験を地域社会に活かされた6名の方々に表彰状と記念品が授与されました。

| 職名 | 氏名 |
|------|--------|
| 副理事長 | 大槻 日出雄 |
| 監事 | 吉良 勝 |
| 理事 | 間島 導子 |
| 会員 | 梶原 躋泰 |
| 会員 | 芦田 劭 |
| 会員 | 今次 忠雄 |
| 会員 | 高橋 幸子 |
| 会員 | 山中 光男 |

(順不同・敬称略)



◆役員・地区班長として、率先して事業の展開と会員の指導、育成に努められ、当センターの運営と発展に多大なお力添えをいただいた20名の方々に感謝状と記念品が授与されました。

| 職名 | 氏名 |
|----|--------|
| 理事 | 足立 喜代士 |
| 理事 | 石間 敏員 |
| 理事 | 伊藤 敏夫 |
| 理事 | 大槻 祥二 |
| 理事 | 塩見 民子 |
| 理事 | 長澤 恒夫 |
| 理事 | 室田 勝子 |
| 班長 | 足立 忠男 |
| 班長 | 足立 初夫 |
| 班長 | 岡垣 治雄 |
| 班長 | 桑原 長利 |
| 班長 | 塩見 高男 |
| 班長 | 高橋 進 |
| 班長 | 田中 登 |
| 班長 | 田畑 誠治 |
| 班長 | 畠中 保穂 |
| 班長 | 藤田 治 |
| 班長 | 堀 尚男 |
| 班長 | 南 蘭維一 |
| 班長 | 山村 隆 |

(順不同・敬称略)



表彰状・感謝状をお受けになりました皆様方、誠におめでとうございます。
今後とも健康にご留意いただき、ご指導ご支援いただきますようお願い申し上げます。

◆◆各種委員会委員◆◆

◆事故調査会議委員

9名

| 役職 | 氏名 | 摘要 |
|------|-------|-------------|
| 委員長 | 山下 忠雄 | 職種班班長 |
| 副委員長 | 坂本 葵 | 理事 |
| 委員 | 中里 嘉久 | 理事 学識経験者 |
| 委員 | 太田 龍一 | 理事 |
| 委員 | 奥田 正美 | 会員・有識者 |
| 委員 | 栗田 万三 | 理事 |
| 委員 | 高橋 康雄 | 職種班班長 |
| 委員 | 中見 正人 | 理事 |
| 委員 | 岡田 勝一 | 専務理事 |

◆安全就業委員会委員

8名

| 役職 | 氏名 | 摘要 |
|------|-------|-------|
| 委員長 | 太田 龍一 | 理事 |
| 副委員長 | 山下 忠雄 | 職種班班長 |
| 委員 | 中見 正人 | 理事 |
| 委員 | 高橋 康雄 | 職種班班長 |
| 委員 | 田中文 雄 | 職種班班長 |
| 委員 | 林 義和 | 会員 |
| 委員 | 山田 博允 | 地区班長 |
| 委員 | 岡田 勝一 | 専務理事 |

◆編集委員会委員

8名

| 役職 | 氏名 | 摘要 |
|-----|--------|----|
| 委員長 | 吉井 雅宏 | 会員 |
| 委員 | 青山 勲 | 会員 |
| 委員 | 芦田 泰弘 | 会員 |
| 委員 | 足立 数枝 | 会員 |
| 委員 | 大槻 ノリ子 | 会員 |
| 委員 | 高橋 昭子 | 会員 |
| 委員 | 中川 壯平 | 会員 |
| 委員 | 渡邊 満子 | 理事 |

◆適正就業推進委員会委員 13名

| 役職 | 氏名 | 摘要 |
|-----|--------|-------------|
| 委員長 | 中里 嘉久 | 理事 |
| 委員 | 太田 龍一 | 理事 |
| 委員 | 亀井 吉晃 | 理事 |
| 委員 | 大塩 民子 | 会員 |
| 委員 | 桐村 達夫 | 会員 |
| 委員 | 小網 敏子 | 会員 |
| 委員 | 坂本 葵 | 理事 職種班班長 |
| 委員 | 佐竹 すみ子 | 理事 |
| 委員 | 田中 登 | 会員 |
| 委員 | 畠中 保穂 | 職種班班長 |
| 委員 | 藤田 隆雄 | 会員 |
| 委員 | 眞下 幸子 | 会員 |
| 委員 | 岡田 勝一 | 専務理事 |



会員互助会新役員のみなさん

| 役職 | 氏名 | 役職 | 氏名 |
|------|-----------|------|-----------|
| 会長 | 桑原 長利(再任) | 幹事 | 桐村久美子(新任) |
| 副会長 | 佐竹 勝子(再任) | 幹事 | 楠元 學(新任) |
| 庶務会計 | 青山 勲(再任) | 幹事 | 四方 吉和(新任) |
| 幹事 | 芦田 薫(新任) | 幹事 | 畠中 保穂(新任) |
| 幹事 | 石井登喜枝(新任) | 監査 | 太田 哲雄(新任) |
| 幹事 | 大槻ノリ子(新任) | 監査 | 南園 維一(新任) |
| 幹事 | 河内 涼子(新任) | 事務局長 | 岡田 勝一(新任) |



互助会総会の様子

第10回 会員互助会総会

○5月25日(日)シルバー人材センターの定時総会に引き続き、互助会総会を開催しました。

議事概要

- ・第1号議案 平成25年度事業報告
- ・第2号議案 平成25年度収支決算報告

- ・監査報告
 - ・第3号議案 平成26年度事業計画(案)
 - ・第4号議案 平成26年度収支予算(案)
 - ・第5号議案 会則の一部改正
 - ・第6号議案 役員を選任
- 提案された議案は、すべて承認可決されました。

平成26年度・27年度 地区班長・副班長・地区員・互助会協力員名簿

| 地域名 | 役職名 | 氏名 | 地域名 | 役職名 | 氏名 | 地域名 | 役職名 | 氏名 | | |
|-----|---------|---------|--------|--------|---------|---------|---------|--------|--------|-------|
| 惇明 | 班長 | 赤井 淳 | 遷高 | 地区員 | 大槻 芳子 | 中六人部 | 班長 | 藤田 繁樹 | | |
| | 副班長 | 達脇 裕二 | | 地区員 | 杉山 元明 | | 副班長 | 芦田 胤雄 | | |
| | 地区員 | 田中 政則 | | 地区員 | 森田 秀雄 | | ※互助会協力員 | 芦田 胤雄 | | |
| | ※地区員 | 前田 健一 | 成仁 | 互助会協力員 | 近藤 弥生 | 上六人部 | 班長 | 藤原 由具 | | |
| | 地区員 | 赤井 淳 | | 班長 | 片山 砂雄 | | 副班長 | 荻野 廣海 | | |
| | 地区員 | 土佐 三雄 | | 副班長 | 坂本 厚 | | 地区員 | 福島 忠男 | | |
| | 地区員 | 中川 敏子 | | 互助会協力員 | 林 義和 | | ※互助会協力員 | 福島 忠男 | | |
| | ※地区員 | 達脇 裕二 | | 班長 | 森 正宣 | | 班長 | 牧 剛 | | |
| | ※互助会協力員 | 前田 健一 | 庵我 | 副班長 | 塩見 越郎 | 下川口 | 副班長 | 桐村 重幸 | | |
| 昭和 | 班長 | 楠元 學 | | 地区員 | 塩見 均 | | 上川口 | 地区員 | 岡井 喜久 | |
| | 副班長 | 牧 変 | | 地区員 | 今次 忠雄 | | | 互助会協力員 | 高橋 啓久 | |
| | 地区員 | 細尾三洋治 | | 地区員 | 中島 嘉成 | | | 班長 | 藤田 健一 | |
| | 地区員 | 畠中 保穂 | | 地区員 | 池田佐和子 | | | 副班長 | 野々垣 丈夫 | |
| | 地区員 | 松田 武 | | ※地区員 | 山中 光男 | | | 地区員 | 梅田 好博 | |
| | 地区員 | 松本 好春 | | ※地区員 | 塩見 越郎 | | | 地区員 | 西村 實好 | |
| | 地区員 | 谷垣 秋雄 | 互助会協力員 | 塩見 均 | 地区員 | 柳谷 進 | | | | |
| | 地区員 | 大柿 麗子 | 互助会協力員 | 安達 博明 | ※互助会協力員 | 柳々垣 丈夫 | | | | |
| | 地区員 | 植村 やよひ | 佐賀 | 班長 | 四方 吉和 | 金谷 | 班長 | 今福 庄治 | | |
| 地区員 | 金山 光男 | 副班長 | | 田中 尚正 | 副班長 | | 垣岡 俊尚 | | | |
| 地区員 | 桐村 達夫 | ※互助会協力員 | | 四方 吉和 | 地区員 | | 塩見 昭雄 | | | |
| 地区員 | 石井 康弘 | 班長 | | 荒木 静男 | 互助会協力員 | | 垣中 奈美江 | | | |
| 地区員 | 横田 義和 | 副班長 | | 石間 敏員 | 班長 | | 長田 英毅 | | | |
| 大正 | 副班長 | 吉田 勲 | 地区員 | 藤田 美代子 | 三岳 | 副班長 | 門田 浩 | | | |
| | 地区員 | 吉田 久仁夫 | 地区員 | 谷口 敏郎 | | 地区員 | 山下 忠雄 | | | |
| | 地区員 | 吉田 勲 | 地区員 | 今野 郁男 | | 地区員 | 山下 実千穂 | | | |
| | 地区員 | 吉田 久仁夫 | 地区員 | 森田 義巳 | | ※互助会協力員 | 山下 実千穂 | | | |
| | 地区員 | 中井つた枝 | 地区員 | 田辺 和樹 | | 金山 | 班長 | 安達 文彦 | | |
| | 地区員 | 松野 重雄 | 地区員 | 足立 昌弘 | 副班長 | | 端野 克巳 | | | |
| | 地区員 | 石井登喜枝 | 地区員 | 芦田 薫 | ※互助会協力員 | | 端野 克巳 | | | |
| | 地区員 | 大槻ノリ子 | 地区員 | 藤田 隆雄 | 互助会協力員 | | 渡辺 長義 | | | |
| | ※互助会協力員 | 大槻ノリ子 | ※地区員 | 石間 敏員 | 地区員 | | 山村 隆 | | | |
| 雀部 | 班長 | 山田 博允 | 地区員 | 足立 喜代士 | 雲原 | 班長 | 土佐 尚治 | | | |
| | 副班長 | 亀井 吉晃 | 互助会協力員 | 西川 允又 | | 地区員 | 倉ヶ市一三 | | | |
| | 地区員 | 塩見 民子 | 地区員 | 田辺 良博 | | 互助会協力員 | 河内 涼子 | | | |
| | 地区員 | 市川 博之 | 上豊富 | 班長 | | 藤原 紘 | 三和町南 | 班長 | 中村 道子 | |
| | 地区員 | 柏木 光夫 | | 副班長 | | 藤林 孝司 | | 地区員 | 細見 孝子 | |
| | 地区員 | 千原 紀子 | | 互助会協力員 | 芦田 泰弘 | ※互助会協力員 | | 中村 道子 | | |
| | 地区員 | 清水 善吉 | | 下六人部 | 班長 | 保田 逸二 | | 夜久野町 | 班長 | 嶋尾 充夫 |
| | 地区員 | 山崎 巖 | | | 副班長 | 坂本 葵 | | | 副班長 | 足立 初夫 |
| | 地区員 | 中尾 勢津子 | 地区員 | | 中見 正人 | 地区員 | 吉村 勇 | | | |
| 地区員 | 松山 朱美 | 地区員 | 芦田 成夫 | | 互助会協力員 | 居合 和子 | | | | |
| 地区員 | 大槻 道春 | 地区員 | 高橋 進 | | 大江町 | 班長 | 山地 信一 | | | |
| 地区員 | 殿最 千代子 | 地区員 | 吉良 進 | 副班長 | | 中嶋 功 | | | | |
| 地区員 | 三島 文男 | 地区員 | 野村 スマ | 地区員 | | 山田 孝子 | | | | |
| 地区員 | 上田 洋一 | ※地区員 | 坂本 葵 | 互助会協力員 | | 中嶋 れい子 | | | | |
| 地区員 | 青木 繁實 | ※地区員 | 中見 正人 | | | | | | | |
| 地区員 | 光田 富雄 | ※互助会協力員 | 中見 正人 | | | | | | | |

※印は兼務

第1回【7月1日】 適正就業推進委員会を開催

任期満了に伴い新たな13名の委員が選出され、委員長に中里嘉久副理事長を選任しました。

(委員の名簿は、6 ページに掲載)

今年度の取組み

- 臨・短・軽の仕事に請負・委任で確実に実施
- 法令遵守と就業マナーの徹底
- 未就業会員の解消、長期就業会員の是正と適材適所、公平平等な就業の確保
- 高齢会員の健康状態を考慮した特別な就業のあり方、ゴールド会員、プラチナ会員制度の検討
- 「就業相談日」の実施と周知

これらの取組みを進め、適正就業を推進してまいります。



ワークシェアリングとローテーションで適正就業

第1回【6月20日】 安全就業委員会を開催

委員の改選に伴い、8名の委員が選出され、委員長に太田龍一理事、副委員長に山下忠雄職種班班長を選任しました。

(委員の名簿は、6 ページに掲載)

今年度の活動方針と取組み

- 「事故0運動」の継続強化
 - ・ 就業前ミーティングの徹底
 - ・ 安全パトロールの実施
 - ・ 安全運転、救急応急措置講習会の開催
 - ・ 健康管理と健診受診の啓発

小さなことが大きな事故につながります。一人ひとりが安全意識を高め、確実な作業を実施しましょう！

委員が厳しいチェックを行います。



剪定班への安全パトロールの実施



事故調査会議

任期満了に伴い、新たに9名の委員が選出され、委員長に山下忠雄職種班班長、副委員長に坂本葵理事を選任しました。
(委員の名簿は、6 ページに掲載)

今年度の取組み
事故0運動の取組みを強化し、事故の発生を防止することを最優先に活動を進めます。
また、事故が発生した場合の原因究明と再発防止対策を講じていきます。

『事故0運動』の継続と取組みの強化を!

～“油断”と“慣れ”を点検し、健康管理をしっかり行い事故のない安全な就業をめざしましょう～
全国統一スローガン「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」

事故件数対比表

(平成 26 年 8 月末現在)

| | | 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 | | | 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|------------------|--------|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|----|------------------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|----|---|----|
| 傷 害 事 故 | 平成21年度 | 0 | 2 | 2 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 12 | 物 損 事 故 | 平成21年度 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 4 | 20 |
| | 22年度 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 9 | | 22年度 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 7 | | |
| | 23年度 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 9 | | 23年度 | 0 | 2 | 4 | 0 | 4 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 15 | | |
| | 24年度 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 7 | | 24年度 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 7 | | |
| | 25年度 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | | 25年度 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 3 | 0 | 11 | | |
| | 26年度 | 0 | 1 | 0 | 3 | 1 | | | | | | | | | | 26年度 | 0 | 1 | 4 | 2 | 2 | | | | | | | | | | |

減少傾向にあった事故件数ですが、再び増加傾向にあり26年度は特に心配される状況です。
今一度、安全就業に向けて身の回りの点検と体調管理をしましょう。

最近の主な事故

物損事故

- センターの車両を運転中、ハンドル操作を誤り中央分離帯に衝突
- 機械除草中、飛石により隣家停車中の車の窓ガラスを破損 2件
- 撤去作業中にダンプ車両のバックミラーを設備に引っ掛け、破損
- 会場撤去作業中、掛時計に資材を引っ掛け、落下破損
- 使用車両のドアを大きく開けて、隣接駐車車両のドアを傷つけた
- 作業中に隣家屋根の瓦を破損
- 枝払い中にテレビのアンテナコードを切断

傷害事故

- 熱中症と思われる症状にて救急搬送 2件
- 剪定作業中に落下 2件

ちょっとした油断と慣れが重大事故に

☆就業前のミーティングで業務の内容を十分に周知し、安全管理の徹底を図りましょう!

- 平成26年度『安全・適正就業に関する標語』に応募ありがとうございました。
会員21人から52点の応募があり、安全就業委員会で慎重に審査し、次の2点を京都府シルバー人材センター連合会の標語募集に推薦提出しました。

※安全は 心のゆとり 時間のゆとり

野村 昌男会員 (庵我地区)

※事故のない 安全就業 君の手で

桐村麟之助会員 (上川口地区)

- 7月29日(火) 平成26年度安全・適正就業推進大会に参加
(公社)京都府シルバー人材センター連合会主催
京都市で開催された大会に、太田龍一安全就業委員長、理事長他5名が参加。安全就業について研修を深めました。



企画提案型事業の状況

★活かせゲンキなシルバーパワー★

平成25年度から、「ドッコイセ踊ってゲンキ」をバージョンアップした「太鼓」による心身機能の活性化と地域交流を高めるために企画提案型事業として取り入れました。

初年度は、シルバーの事業への参加、出演、地域の老人会や行事からの依頼に応え成果を披露し好評を得ています。太鼓も増やし、楽しく練習を重ね、腕を磨いておりますので地域の催しにもどんどん呼んでください。練習は、第1・3木曜日、午後4時からワークプラザで行っています。

脳の活性化から身体機能の維持養成はもとより、ストレス解消に大きな効果があると会員の皆さんからも喜ばれています。あなたも気軽に参加してください。お待ちしております。



練習の成果を「つどい」で披露



普光寺(天座)での依頼出演

地域とシルバーが支える“いきいきシルバー農園”(三和)

平成24年度まで「四季の花で心をつなぐフラワーロード&パーク」として進めてきた事業を、地域で生産したものを販売もすることによって生産意欲、就業意欲の向上と地域の活性化につなげようとする事業です。

当初年度は、生産拠点の三和のハウスが、思わぬ台風による増水・冠水で被害を受け、会員が丹精込めてつくった花や野菜の収穫ができませんでした。しかし、福知山市から委託を受けたゴーヤの苗づくり、復旧後の野菜作りに多くの会員が熱心に取り組んできました。

今後は、商品作物の種類、出荷時期等を検討し、シルバーショップでの販売を確立できるよう調整、連携を進めて成果をあげていきたいと考えます。

ハウス内での菊苗の育成



ゴーヤ苗の出荷準備



ゴーヤ苗の引渡し

独自事業の状況

里山事業(長尾)

平成22年度から企画提案型事業として進めてきた里山活用・保全事業は、剪定くずのチップ堆肥化、荒廃の原因となる竹を活用した竹炭の生産、里山の雑木を活用したシイタケ栽培などゴミの減量化、自然環境の保全、循環機能の回復をめざして平成24年度までの3年間、事業展開を行ってきました。

事業年度は終了しましたが、独自事業として継続し、チップ、堆肥、竹炭、シイタケのほだ木などの販売を続けています。

今後は、さらに生産効率を高め、販売様式、販路拡大を検討したうえで皆さんから喜ばれ、求められる事業、商品作りをめざしていきます。



剪定くずなどのチップ化作業



長時間かけて焼きあがった竹炭

シルバーショップ「やすらぎ」

平成24年11月にオープンしたショップは、毎月第4木曜に開催し2年目を迎えました。毎回、多くの新鮮な野菜、手工芸品等が出品され、来られるお客様も回を増すごとに増え、来客数、販売額ともに定着をしてくれています。

運営委員や会員の皆さんの工夫と努力により確実に地域のショップとしての地位を高めてきています。

また、ちょっとした休憩や歓談にも活用されている「サロン」も好評で、和やかな雰囲気は来店される皆さんの憩いの場となっています。

今後は、会員の皆さんに周知し、出品物の多種、増量はもちろんのこと、周辺地域へのPRを進め会員が丹精込めてつくった新鮮、安全野菜の販売拡大を図ってまいります。



品揃え豊富なショップ店頭



買物客でにぎわうショップ

SP研修会

SP《シニアワーク・プログラム》地域事業

〈造園管理補助員育成講座〉

SP地域事業とは、55歳以上の方の再就職や雇用、就業を応援する厚生労働省委託の公共事業です。

福知山市シルバー人材センターでは、『造園管理補助員育成講座』を開催しました。

6月11日から24日までの間に7日間の座学と実技を9名の方々が受講し、全員が終了証書を受けられました



座学



実地研修



た。

9名の内、1人が就職、8名の方がシルバーで就業されました。皆さんには「技能」という大きな財産であり、シルバー人材センターにとっても剪定業務の充実拡大の大きな力です。自分

のため、地域のため、社会のために存分に力を発揮してください。

地域活動・ボランティア活動

シルバー人材センターでは、公益社団法人として、また、急速に進む高齢社会のなかで、地域を支え、地域に活力を与えていくために「ボランティア活動等社会参加活動の推進」を事業実施計画のなかに設けています。各地域、各班で積極的な地域活動・ボランティア活動をお願いします。

●地域活動紹介 佐賀地区班

(四方吉和班長以下12名)

地域交流と地域活動を推進するために、地元の佐賀小学校の行事や作業に積極的に参加し、学校、子どもたち、地域の住民と顔の見える交流や地域貢献を広げています。



小学校行事「茶つみ」に参加 (5月27日)

●ボランティア活動

(シルバーの日ボランティア活動)

毎年、10月の第2土曜日は、全国一斉「シルバーの日」の活動が展開されます。

当センターも会員全員での「清掃ボランティア」と普及啓発活動を実施しています。

今年も公共施設や地域での清掃ボランティアを実施しますので、参加をお願い致します。昨年は、台風による水害被害がありましたので、会員有志により被災地域の清掃後片付けボランティアに参加しました。



市民病院除草ボランティア活動(H24年)

会員互助会ニュース

8月17日未明の集中豪雨により福知山市街地を中心に広範囲が冠水しました。

多数の会員住宅でも床上・床下浸水、土砂崩れで被害を被られ、自家用車や物置、農機具、田畑の被害を合わせると未曾有の災害となりました。

被災されました会員の皆様をはじめ、関係の皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

この災害により、互助会事業についても緊急役員会を開催し、理事会の承認のうえ当面の事業を中止することといたしましたので、お知らせいたします。

■中止行事

- 福知山おどり盆踊り参加 8月25日(月)
- 一泊親睦旅行 9月26日(金)・27日(土)
- 「シルバーの日」親睦グラウンド・ゴルフ大会 10月18日(土)
- 日帰り親睦旅行 11月15日(土)

※なお、「シルバーの日」ボランティア活動及び福知山マラソンボランティアについては、変更がありましたら連絡いたします。

■実施予定行事

- 第6回「シルバーのつどい」 平成27年2月14日(土)



平成25年度「シルバーのつどい」第2部のようす

私の夏のさわやか健康レシピ

今福 節子(金谷地区班)

鶏ささ身とワカメの酢の物

暑い夏場は酢の物が欠かせません。体に嬉しいワカメ、鶏ささ身、採りたてのキュウリと真っ赤なトマト。甘酸っぱい味が食欲をそそり、元気にしてくれます。おもてなしにもいいですよ。



材料【4人分】

- 鶏ささ身 150g、戻しワカメ 30g、玉葱 小1個、キュウリ 2分の1本、トマト 100g
- 調味料
醤油 大さじ2、砂糖 大さじ1、酢 大さじ1.5、ごま油 小さじ2分の1、塩 少々

◆作り方

- ①鶏ささ身は筋を取り、熱湯に塩少々を入れた中で茹で、取り出して水気を切る。
- ②①のささ身が冷めたら繊維をほぐし、手で細かく身を裂く。
- ③調味料(醤油・砂糖・酢・ごま油)を良く混ぜ合わせ②のささ身を漬けて味を含ませておく。
- ④戻しワカメは5cmほどに切り、熱湯にさっとくぐらせ、冷水にとり、水気を切って③に混ぜる。
- ⑤玉葱は薄くスライスし、水に晒して水気をよく切る。
- ⑥キュウリは板ずりにして洗い、薄く輪切りにする。
- ⑦トマトは熱湯にくぐらせ皮をむき、横半分に切って種を絞り取り、薄く半月切りにする。
- ⑧器に先ず玉葱を盛り、③のささ身を上に盛り、周囲にトマトとキュウリを飾り、③のつけ汁が残っていたら上からかけて仕上げる。

一〇メモ

玉葱の代わりにウドを短冊切にし、水に晒してアクを抜いたものも良く合います。

ナスの風味漬け

ナスを素揚げし、タレをかけただけの簡単な料理。ニンニク、土生姜、赤唐辛子のパンチのきいた味が揚げたてでも冷やしても暑い夏にはぴったりです。



材料【4人分】

- ナス 400g、青ねぎ 2分の1本、土生姜5g、ニンニク 少々、赤唐辛子 1本
- 調味料
ごま油 小さじ1、醤油 大さじ2、砂糖 大さじ1.5、塩 小さじ3分の1

◆作り方

- ①ナスはヘタを切り、縦に二つ切り、皮方に浅く斜めに包丁目を細かく入れ、一口大に切る。
- ②土生姜、ニンニク、青ねぎはみじん切り、赤唐辛子は種を除いて小口に刻む。
- ③調味料(醤油・砂糖・塩・ごま油)を合わせておく。
- ④揚げ油は180度に熱し、ナスの水分をよく切って一度にゆっくりと入れる。平均に揚がるように返しと混ぜを繰り返す、色よく揚げ油をよく切り、器に盛る。
- ⑤④の揚げ油を大さじ1杯ほど残して温め、②の香味野菜を入れて焦がさぬように炒め、香りが出たら③の合わせ調味料を加え、一煮たちしたら④のナスにかける。

一〇メモ

皮つきのナスを色よく揚げる温度は、165度程度ですが、ムラなく揚がるように一度に入れるため180度くらいに熱します。揚げナスが熱いうちに、熱い汁をかけるとう味の含みが良く、おいしくなります。

シリーズ

会員互助会同好会紹介

グラウンド・ゴルフ同好会「球友会」

現在、会員数36名の最大同好会として活動中です。グラウンド・ゴルフを通じて会員の健康増進、和気あいあいと楽しく親睦を深めることを目的に活動しています。

毎月第2・第4土曜日には大呂グラウンド・ゴルフ場で午前9時から定例会を開催しています。入退会は随時、参加をお待ちしています。お気軽に参加してください。

代表 桑原 長利 会員



- 会長 桑原 長利
 - 副会長 赤井 淳
 - 会計 畠中 保穂
 - 幹事 渡邊 満子
 - 荒木 静男
 - 石井登喜枝
- 入会申込は右の各役員まで事務局でも受付けています



額 田辺 玖美子(佐賀地区)

個々に輝く
会員の紙上作品展



造花

杉浦 久子(惇明地区)



田辺 玖美子(佐賀地区)



就業班紹介

シルバー会員としての誇りを持って
こんなところでも頑張っています

共助

市立図書館中央館夜間館内整理

共働

今年6月21日にオープンした市民交流プラザの中に、市立図書館が新たに開館しました。面積、蔵書数、設備など総てが旧の図書館とは比べものにならないほど素晴らしい施設となっています。

来館者も爆発的に増え、図書の貸出・返却・整理にも多くの支援が必要であり、シルバー人材センターの会員も図書の整理や返却図書の配架作業の一端を担い、左記の11人が交代で頑張っています。



松田 武会員
金山 光男会員
赤松 英世会員
足立 美代会員
中嶋 照代会員
稲継 久子会員
飯島 勝利会員
本井 広子会員
山内 房子会員
西村 壽彦会員
大畑富美代会員

老春 愉しきかな 老いも、またよし



小林 宣 男 (成仁地区)

現在、私の老春は、二十歳になりました。

シルバー人材センターにお世話になり、二十年で同い年であります。某会社に勤務して四十一年間会社オンリーの生活で、まったくの社会音痴でありましたが、シルバー人材センターにお世話になってたくさんの新しい分野の社会経験をさせていた

仕事では、長田野工業団地の某会社に派遣で三社を経験し、刈払機での草刈り、芝刈機での芝刈り、樹木の剪定、簡易ボイラーや焼却炉の運転、国道九号の交通量調査、各種資料のポストイングなど、また講習では、刈払機講習、剪定講習、料理講習、ホームヘルパー二級の取得や福祉山観光案内等々を受講させていた

だきました。おかげで、これらを趣味にも活かして我が家の庭木の剪定料理講習で得た技能で趣味の釣りから得た獲物も全部料理ができます。ホームヘルパー二級では社会福祉協議会に登録し、介護福祉サポーターとして要請があればボランティアに

も出向きます。その他にも福知山マラソンボランティアも今年で十二年目を継続中です。

趣味としては、さわやかシルバー卓球、グラウンドゴルフ、ウォーキング、釣り歴は七十年で、近年は月一回程度で天然記念物指定のオオミズナギ鳥の生息地「冠島」周辺に釣行、由良川の鮎もちょうどシーズンであります。さらに、カラオケ、落語、映画鑑賞に旅行、旅行は北海道から沖縄まで数え切れないほどで、特にシルバー互助会の旅行は欠かすことなく参加を続けており、たくさん

余談ですが、約六年前に大病を患い、以後一病息災を念頭に無理をしないよう健康志向の生活習慣に心がけ、これから先、どれだけ健康寿命が延ばせられるか、シルバーの歩みとともに「老春」を愉しみたいと思っています。老いも、またよし。